

進路だより



いちがんとって
目標の進路達成

公立中期まで
あと10日!

最後まで粘り強く!

進路に関わるこれからの日程(京都公立・他県)

- 2月29日 **公立中期選抜一括出願** 学校からまとめて出願をします。
- 3月5日 **他県公立入試日** みんなで応援しています。力を出し尽くして!
- 3月6日 **公立中期選抜事前指導** 受検する生徒のみ対象となります。最終確認をします。
- 3月7日 **公立中期選抜** ひとまず、これが最後の受検日です。最後の1秒までくらいつきましょう!
- 3月14日 **他県公立入試合格発表** よい結果が出るように全員で祈ります。
- 3月15日 **卒業式** 全員出席できるように、よい式になりますように。
- 3月18日 **公立中期選抜合格発表** よい結果が出るように全員で祈ります。



私立入試、公立前期選抜、次々と合格発表…

私立高校受験者(通信制含む)、総合支援学校普通科志願者、公立高校前期選抜受検者の合格発表が終わりました。専願受験者の中には、難しいと思われる挑戦をした人が何人かいましたが、見事に合格してくれました。中には、あきらめずに複数回の受験をして合格を勝ち取った人もいました。「(受験する機会があるのに)挑戦しないと後悔すると思ったから」とは、ある受験生の言葉です。とても前向きで、聞いていた私の方が勇気づけられました。私立合格発表後は、前期・中期受検対策の授業が続いていますが、進路が決定した生徒も一緒に勉強に取り組んでいます。その調子ですよ。先日の前期合格発表について、前々から狭き門と言ってはきましたが、やはりみなさんも、教員の我々も、一人でも多くの方が合格するものだ期待していたと思います。合格したみなさんは、心の重しが少しとれたような感覚なのではないでしょうか。頑張って積み重ねてきたものが、よい結果として表れてよかったですね。中期選抜を受検する仲間のサポートを、私学進学者とともにしていきましょう。中期選抜に向かうみなさん、連休中に心身ともに整えることができましたか。中期選抜の倍率は前期に比べると一段と下がります。いい意味にとらえてほしいのですが、油断につながらないように、余裕と緊張感の両方を持ってくださいね。中期選抜までの10日間、1日が過ぎるごとに“卒業式”も近づいてきます。くり返しになりますが、気持ちを完全に切らしてしまわないように、集団としてみんなで受検に打ち勝つんだという雰囲気をつくりましょう。最後まで粘り強い姿勢で目標に向かう力、自分が苦しい時ほど仲間のことも思いやる気持ち、この2つを大切にしてほしいです。みなさんなら、できます!